

🎧 聴読解問題スクリプト

Track 4

練習 学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。

えー、これから、この大学のコンピュータの使い方について説明します。では、コンピュータの画面を見てください。今日は、大まかな説明しかしませんが、もっと詳しい事を知りたい人は、右上の「利用の仕方」などを見ておいてください。ああ、今じゃなくて、あとで。あとで見ておいてください。今日はまず、コンピュータを使えるようにするために、利用者の登録をします。では、画面の左下の項目を選んでください。

Track 6

1番 女子留学生と事務員が、留学生を対象にしたイベントの案内を見ている。この女子留学生は、どのイベントに申し込むと言っていますか。

女子留学生：すみません。イベントの申し込みをしたいのですが、まだ大丈夫ですか。

事務員：はい、大丈夫です。(紙の音) あ、28日のイベントは、もう締め切ってしまったのですが…

女子留学生：ホームステイに興味があるんですが、一日遅れて参加することはできますか。

事務員：それはできませんね。ご迷惑がかかりますから。

女子留学生：そうですか。じゃあ…

事務員：こちらは、集合時間が早いからか、あまり申し込みがありませんね。

女子留学生：私、早起きは大丈夫です。…うん、こんなこと、他ではなかなか体験するチャンスがなさそうだから、これにします。タダだし。

事務員：参加費は無料ですが、交通費は自己負担なので、お祭りより多少高くなりますよ。いいですか？

女子留学生：そうなんですか。うーん…。でも、お祭りは別の機会でも行けるから、今回はこっちにします。

Track 7

2番 先生が、鳥の「渡り」という行動について説明しています。この先生の話によると、「渡り」の経験のない鳥は、B地点からどちらの方向へ飛んでいきましたか。

今日は鳥の「渡り」についてお話ししましょう。「渡り」というのは、季節によって住む土地を変えるために長い距離を移動することです。

ある実験を紹介します。生息地から遠く離れたある目的地へ渡りをする鳥に関する実験

です。まず、渡りの途中の鳥を、図のA地点で捕まえます。そしてその鳥を飛行機ですぐにB地点まで運び、B地点で外に放しました。そのとき、鳥がどこへ飛んでいくかを調べたのです。その結果、一度でも渡りを経験したことのある鳥たちは、飛ぶ方向を目的地にあわせて修正し、ちゃんと目的地にたどりつきました。しかし、初めて渡りをする鳥は、最初に飛び始めた方向と同じ方向へ飛んでいきました。つまり、生息地から目的地へ向かったときと同じ方角を保ったまま飛んでいったのです。

このことから、鳥には、どちらの方向へどれだけ飛んでいくかという感覚は、生まれつき備わっており、経験のない鳥たちは、その感覚だけを頼りに飛んでいることがわかります。そして、経験を積むと自分で方向を修正できるようになるようです。

Track 8

3番 先生が、法学の授業で「規範」について説明しています。この先生が最後に挙げる例は、図のどの部分にあてはまりますか。

規範とは、やっていいことと悪いことの基準です。規範を分類し、図にしてみましょう。円の中心ほど厳しく、外へいくほどゆるくなっていくとします。たとえば日本では、最も内側のaは「刑法」による最も厳しい規範です。これに反すると国から刑罰を受けます。その外側のbは「法律」による規範です。これに違反しても刑罰を科せられることはほとんどありませんが、国から注意や指導を受けます。その外側のcは「内部規律」です。これは国が定める法律ではなく、学校や会社など、ある社会集団で定められている規則です。これに違反すると所属する集団からペナルティを受けます。その外側のdは、「道徳・慣習」の規範です。これははっきりと文章で示されたものではありませんが、これに反すると軽蔑されたり仲間外れにされたりします。その外側のeは、その他の規範で、ある人はそれに気づかず、また、ある人はそれを厳格に考える、というような年代や地域によっていろいろに変化する不明確な規範です。

では「大学の図書館から借りた本を期限が過ぎても返さなかったために、その後1ヶ月間、本の貸し出しを停止された」というのは、図のどの部分に入りますか。

Track 9

4番 先生が、生物学の授業で、動物の指の骨の長さについて話しています。この先生の説明によると、物をつかむことができる動物は、図4のどれとどれですか。

まず、図1を見てください。上は、人の手で、親指を、他の指や掌てのひらと向かい合わせて、物をつかんでいますね。哺乳類には、これとは異なり、図1の下の絵のように、親指を向かい合わせにしないで、指と掌とで物をつかむことができる動物がいます。では、そのような動物の指はどうなっているのでしょうか。

その説明の前に、まず、図2のように、手の骨に、1、2、3、4と番号をつけて呼ぶ

ことにしましょう。1から3は指の骨で、4番は掌の部分の骨です。

さて、図3は、親指を向かい合わせにしないで物をつかむときの手の骨の様子を示したものです。番号は、図2と対応しています。図3の下の手のように、2番、3番の骨が短いと、指を掌と向き合わせることができず、物がしっかりつかめません。ですから、物をつかめる動物は、2番と3番の骨が長く、4番の骨がそれより短いという特徴があります。

それでは、図4を見てください。4種類の動物について、指の骨の長さの割合を示しました。これは、2番と3番の骨を合わせた長さを100として、1番から4番の骨の相対的な長さを示したものです。さて、この中で二種類の動物は、物をつかむことができますが、どれとどれでしょうか。

Track 10

5番 女子学生が、ある自治体が行っている地域活性化のためのプロジェクトについて発表しています。今年、最も主要な事業として進められているのは、資料のどの項目だと言っていますか。

食品には、体の調子を整えたり、健康の回復に役立ったりする成分が含まれています。病気の予防や健康増進を目的とした機能性食品とは、日常的に口にできる食品にこの成分が有効に働くように加工したものです。

この自治体では、こうした機能性食品に関する産業を育てるプロジェクトを、地域の活性化政策として行っています。例えば、この地域は果物の柿が特産なのですが、大学や企業と協力してその成分を分析・研究し、柿から機能性成分を抽出する技術を開発しました。そして、その成分を加えた飲み物を生産・販売する企業を応援して、地域の産業として育てようとしています。原料となる柿の生産農家への支援もあります。

柿だけでなく、これまでにさまざまな素材を使った20品目以上の新商品が開発されました。そして、今年、中心的な事業として力を入れているのは、商品の販売ルートの開拓です。健康食品の展示会に出品するほか、インターネット通販など、多様な販売ルートの確立を目指しているところだそうです。

Track 11

6番 先生が、授業で光ファイバーの種類について説明しています。この先生が話の中でとり上げているのは、表の中のどの種類ですか。

光ファイバー、というのは、遠くにまで光を送り伝えるための通信ケーブルで、純度の高いガラスやプラスチックでできています。ケーブルの中心に何が使われているかによって、いくつかに分類することができるのですが、表にあるように、それぞれ特性があり、それによって用途も違ってきます。

例えば、重要なデータをやりとりする長距離通信では、まず光が伝わっていくときの損

失が少なくなければなりません。また海の底に沈めて使うこともありますから、強度も十分に高くしなければなりません。そのぶん高価になりますし、加工もしにくく、生産コストもかかります。が、これはやむを得ないことでしょう。

Track 12

7番 先生が、経営学の授業で、ある経営分析の方法について話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

企業が目標を達成するためには現状の分析が重要です。資料の図は、そうした分析方法の一つです。

この方法では、まず、企業の内部の環境と、その企業を取り巻く外部の環境の二つに分けます。内部環境の分析では、自分の企業が他の企業より優れている「強み」、逆に他の企業よりも劣っている「弱み」、また、外部環境の分析では、ビジネスのチャンスになる「機会」、逆にビジネスに悪影響となる「脅威」をそれぞれ整理します。

では、全国的な経営展開を目指す、地方の健康食品メーカーの例で考えてみましょう。まず、外部環境として、近年の健康志向の高まりが挙げられ、需要の伸びが期待されています。しかし、この傾向を見て多くの企業が市場に参入してきており、競争が激しくなってきました。また、メーカー自身の問題としても、今まで地元を中心に事業を展開してきたため、全国的な知名度が低いことが挙げられます。しかし、地元とのつながりの強さは、地元農家から、原料を安定して調達することには役立っています。

では、この「全国的には知名度が低い」という点は、図で言うと、どの領域にあてはまりますか。

Track 13

8番 先生が、スポーツの実況中継でどのような情報伝達が行われているかについて説明しています。この先生が、注目してもらいたい、と言っている伝え方のパターンはどれですか。

スポーツの実況中継では、アナウンサーと解説者がお互い話をしたり、また視聴者に直接話しかけたりすることによって情報を伝えるものですが、アナウンサーと解説者の話を分析してみると、視聴者への情報の伝え方にはいろいろなパターンがあることがわかりました。

視聴者への情報提示のパターンを、わかりやすく図にしてみました。どの図も、アナウンサー・解説者が、誰に向かって話しかけ、そのとき誰に対して情報を送っているか、ということを矢印で示しています。いわゆる「話しかけ」だけじゃなく、「あいづち」にも情報伝達の機能はあると思われますので、それも矢印で示しました。

さて、いまここで注目してもらいたいのは、アナウンサーが視聴者に話しかけ、それに

対して解説者があいづちを打つ、という行為です。この場合、解説者は、アナウンサーに話しかけられているわけではないのですが、あいづちを打つのです。これにより、アナウンサーの話に「同意している」とか「聞いている」というサインを視聴者に送ることになります。

Track 14

9番 男子学生と女子学生が、実験の協力者を募集するちらしを見ながら話しています。この男子学生はこのあと、ちらしのどの部分について問い合わせをしますか。

男子学生：ねえ、このちらし、見た？（紙の音）

女子学生：ああ、体育学部の被験者募集ね。友達がやるって言った。

男子学生：そうなんだ。僕もやろうかと思って。

女子学生：ねえ、第二体育館って、卓球部でいつも使っている体育館だよ。あそこ、運動靴でないと入っちゃいけないところだよ。

男子学生：そうだね。

女子学生：だったら、運動靴は持っていかなくていいのかな。心拍数を調べるのに運動するんだったら、必要なんじゃない？

男子学生：そうだよね。

女子学生：場所が体育館なら、当然持ってくると思って書いてないのかな。

男子学生：それ、聞いておいたほうがいいね。あと、1日だけの参加でもいいのかも聞いてみよう。

女子学生：それは友達が問い合わせたら、5日間、全部参加してくださいって言われたって。気温や湿度なんかの環境を変えて、運動前と運動後の心拍数を計りたいんだって。

男子学生：そっか。ま、この日程なら、できるな。じゃあ、さっきのことだけ、聞いてみよう。

Track 15

10番 先生が、オオブタクサという植物を使った実験について話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

植物は、まわりの植物との競争の激しさによって、成長の様子が変化します。このことを、オオブタクサという植物で調べてみました。実験では、競争の激しさを、オオブタクサを植える密度で表しました。面積あたりの本数が多ければ、一定量の資源を多くの草が分け合う必要があるので競争が激しくなる、というわけです。

実験の結果は、次のようなものでした。まず、密度を変えて植えても、草の高さはほと

んど変わりませんでした。一方で、草の重さは、植える密度に応じて大きく変化しました。資料のグラフは、その結果の一部を表したものです。このグラフの横軸は密度で、いちばん左の「4」は1平方メートルに4本、いちばん右の「500」は1平方メートルに500本植えた、という意味です。縦軸は各個体の重さの平均を表したものです。

以上の結果から、生存競争が激しい環境では、オオブタクサの形態はどのように変化する傾向があると考えられますか。

Track 16

11番 先生が、消費者の購買決定のプロセスについて話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

商品を買うとき、消費者はどのような行動をしているのでしょうか。この図は、消費者の行動を表したものです。何かがほしいというニーズが生じると、消費者は、そのニーズを満たす商品についての情報を集めます。そして、それらの商品を評価検討し、買うかどうかを決めます。買ったあと実際に使ってみて、いい商品だと思えば、また次回も買いたいと思うでしょうし、よくなければ、もう買わないかもしれません。

では、新しいパソコンがほしいと思っている人がいるとします。その人は、前に買ったパソコンが使いにくかったので、今回はよく調べてから買おうと思っています。雑誌の特集記事を読んだり、カタログを集めたりして、価格面、機能面などから、どれがいいか検討した結果、買うのは1台ですがその候補となるモデルを3つぐらいに絞りました。これは、プロセスのどの段階にあたりますか。

Track 17

12番 先生が、授業で、ヒートアイランド現象について説明しています。この先生が二つ目に挙げる例と同じような現象は、いつ起きたでしょうか。

都市化により、ヒートアイランド現象が起きるようになりました。ヒートアイランド現象というのは、都市部とその周辺の郊外の気温を比べた場合、都市部の気温の方が高くなる現象のことです。グラフを見てください。「ヒートアイランド強度」というのは、都市部と郊外の気温の差で、このグラフでは実線で示されています。気温差が大きいほど、ヒートアイランド強度が高くなります。このヒートアイランド強度に影響を与える要因は、いくつかありますが、その一つが風の速さ、つまり風速です。グラフの右の縦軸が風速の日盛りですが、風速の変化は点線で示されています。

8月5日の昼過ぎから夜間にかけては、風速が大きく、ヒートアイランド強度は低くなっています。これに対して、8月8日の0時前後は風速が小さく、ヒートアイランド強度は高くなっています。他にもこのときと同じような現象が起きているところがあります。それはいつでしょうか。

● 聴解問題スクリプト

Track 20

練習 女子学生と男子学生が、山田さんとの待ち合わせについて話しています。この二人はこれからどうしますか。

女子学生：山田さんに電話した？

男子学生：うん。

女子学生：何だって？

男子学生：急用ができたから、ちょっと遅れるって。待ってるって言ったんだけど、先に行ってくれって。

女子学生：じゃ、そうする？ でも、山田さん、研究会の場所、知ってるのかな？

男子学生：どうだろう？

女子学生：また、電話してみたら？

男子学生：いや、大丈夫だよ。先にどうぞって言ったんだから。

女子学生：そう言ったのなら、大丈夫ね。

この二人はこれからどうしますか。

1. 山田さんを待ってから行く。
2. 山田さんに先に行ってもらおう。
3. 山田さんに電話をする。
4. 山田さんより先に行く。

Track 22

13番 女子学生と先生が、女子学生のレポートについて話しています。この先生は、今後レポートを書くときに、どのような点を改善したほうがいいと言っていますか。

女子学生：先生、今回のレポート、どうでしょうか。

先生：うん。前回指摘した専門用語のミスはほとんどなくなったね。

女子学生：そうですか。書き終わったあと、何度もチェックしたんです。

先生：それは大切なことだね。じゃ、次回からは、書いた文章や図表などが本当に必要なものかどうかも見ただほうがいいね。

女子学生：余計なものがありましたか。

先生：うん。テーマと関連があるかもしれないけど、入れなくてもいいものもあったね。

女子学生：関連がある情報をたくさん入れたほうが、説明しやすいかと思って入れたんですが。

先生：うん。気持ちはわかるけど、そういうものがあると、肝心な部分がぼやけてしまうんだよ。

女子学生：はい、分かりました。

この先生は、今後レポートを書くときに、どのような点を改善したほうがいいと言っていますか。

1. 専門用語の間違いが目立つ点
2. 肝心なことが書かれていない点
3. 必要ない文章や図表が入っている点
4. テーマに全く関係ない部分がある点

Track 23

14番 先生が、生物の授業で、骨について話しています。この先生は、骨のもともとの役割は何だと言っていますか。

生物は進化を続けていくうちに、体に骨を持つようになりました。骨はリン酸カルシウムという物質からできていますが、この物質は動物が生きていく上で必要なものです。食べ物などによって、外から常に補給される状態にある時はいいのですが、もし食べ物がなくなったら、生死に関わる問題になります。そこで、これらの物質を体の中にとっておいた結果、骨ができたようです。つまり、最初は、大切な栄養を貯めておく場所だったと考えられているんです。

今のように、骨が体を支えたり、筋肉をつけたりするようになったのは、生物の進化の中でずっと後になってからです。そして、骨はもちろん頭や体の大切な部分を守る役目も果たしていますが、これも進化の過程で環境に合わせて担った役割だと考えられています。

この先生は、骨のもともとの役割は何だと言っていますか。

1. 体全体を支えること
2. 頭や体を守ること
3. 筋肉をつけること
4. 栄養を蓄えること

Track 24

15番 先生が、教育学の授業で、学校内の空間について話しています。この先生は、学校の中に小さな空間をつくる一番の利点は何だと言っていますか。

教室や廊下に壁を作らない、オープンスペース型の学校が増えていますね。オープンスペース型の教室は、教師が常に子どもの様子を見渡せるという利点がある一方で、子ども

たちにとっては、常に大人に見られていることでストレスを感じるという問題があります。

それで、最近こういう学校で、5, 6人が入れればいっぱいになるような小さな空間を設置する取り組みが進んでいます。こういう空間は他の子どもとの距離が近くなり、グループ学習や話し合いなどに効果を上げているそうです。それに、何といたっても子どもの気持ちが落ち着きます。実際に、けんかなどで興奮したりパニックになってしまったりした子どもを小さい部屋につれていくと落ち着くそうです。

この先生は、学校の中に小さな空間をつくる一番の利点は何だと言っていますか。

1. 子どもの気分が休まる。
2. 子どもの成績が上がる。
3. 教師の声が届きやすくなる。
4. 教師が子どもを監督しやすくなる。

Track 25

16番 女子学生と男子学生が、環境問題のレポートのテーマについて話しています。この男子学生は、どのようなテーマでレポートを書きますか。

女子学生：ねえ、環境問題のレポートのテーマ、決まった？

男子学生：うん。自動販売機にしようと思って。

女子学生：空き缶の回収とリサイクルとか？

男子学生：違うよ。

女子学生：じゃあ、空き缶の投げ捨てについて？

男子学生：ううん、日本って、至るところに自動販売機があって、いつ誰が飲むのかわからない飲み物を冷やしたり温めたりし続けているだろ？そのために、無駄な電気が使われているよね。これって、深刻な環境問題だと思うんだ。

女子学生：そうだね、私、山の上で自動販売機を見たことがあるよ。自然の景色を壊している気がして、よくないなって思ったけど、確かに、エネルギーの面でも問題だよ。

この男子学生は、どのようなテーマでレポートを書きますか。

1. 空き缶のリサイクル
2. 空き缶の投げ捨て
3. 自動販売機とエネルギー消費
4. 自動販売機と山の景色

Track 26

17番 先生が、他の人と共同で仕事や研究をするとき、どんな人と一緒に組めばいいかについて話しています。この先生は、どのような人を選ぶのがいいと言っていますか。

グループで仕事や研究をする時には、他人と協力しなければならないことがいろいろあります。では、どんな人と組めば、仕事や研究がうまくいくのでしょうか。だれかと組まなければならないときは、自分と同じような知識を持った人や、同じような性格の、気の合う人を選びがちです。しかし、それでは、いい仕事や研究はできません。自分が持っているものを持っている人と組んでこそ、今まで考えもしなかったすばらしいアイデアが生まれたり、総合的に仕事や研究の質を高めたりすることができるのです。

この先生は、どのような人を選ぶのがいいと言っていますか。

1. 自分とは異なるタイプの人
2. 優れた業績を残している人
3. 自分と気が合う人
4. アイデアが豊かな人

Track 27

18番 男子学生と女子学生が美術館についての発表内容について話しています。この二人は、まず、何を調べることにしましたか。

男子学生：美術館についての発表か。どういう切り口でいくかなあ。

女子学生：授業で先生が、建物を改装して、展示スペースを広げる美術館が多いって言ってたじゃない。高齢者から寄付される作品が増えたからだって話だったね。

男子学生：うん、美術品をたくさん持っている人が、財産整理のために作品を美術館に寄付するんだよね。

女子学生：そう、でも、どのくらい多いんだろう？

男子学生：うーん、寄付された美術品の数なんて、発表した人はまだいなかったよね。

女子学生：じゃあ、寄付された美術品の数を調べて、社会の高齢化との関連を検討したらどうかな。

男子学生：ああ、いいね。やってみようよ。

この二人は、まず、何を調べることにしましたか。

1. 改装した美術館の数
2. 高齢者からの寄付金の額
3. 展示スペースの広さ
4. 寄付された美術品の数

19番 先生が、新しい分野の勉強を始めるときの心構えについて話しています。この先生は、新しい分野の勉強を始めるとき、何が大切だと言っていますか。

みなさんは、自分があまり知らない新しい分野の勉強を始めようと思ったとき、まず何をしますか。とりあえずインターネットで調べるといふ人も多いのではないかと思います。しかし、インターネットのように膨大な情報網の中から、必要な情報とそうでない情報を見分けるのは、その道の初心者にとっては難しいことです。ある程度その世界のことがわかるようになるまでは、情報を選ぶ力さえないということです。だから、まずはその分野について大まかにわかるようになるために、入門書を読んだり、その分野に詳しい人に直接話を聞いたりするといいでしょう。

この先生は、新しい分野の勉強を始めるとき、何が大切だと言っていますか。

1. 必要な情報とそうでない情報を分類すること
2. その分野の概要を知ること
3. インターネットを使って情報を調べること
4. 多くの情報に目を通すこと

20番 女性と男性が自動車のアンケート結果について話しています。この二人はこれからどんなことを分析しますか。

女性：データが少しまとまったからちょっと見て。

男性：ガソリンが倍の値段になっても今までどおり車を使うっていう人は42%か。案外多いんだなあ。

女性：でも、値段が5倍になるとさすがに1割ちょっとに減るわね。

男性：その1割の人って、どんな人なんだろう。若い人かなあ、車が趣味の。

女性：若い人はお金がないから、お金の余裕のある人のような気がするわ。

男性：じゃ、レジャーで使ってる人？

女性：うーん、やっぱり仕事で使ってる人なんじゃない？ 通勤とか。

男性：通勤だったら電車にすればいいじゃない。

女性：東京や大阪みたいに交通の便がいいとこだったらいいけど、そうじゃないところはなかなかそうもいかないわ。

男性：じゃ、田舎に住んで通勤で使ってる人？

女性：私もそんな気がする。その点に絞って、もう少し分析してみましょうよ。

この二人はこれからどんなことを分析しますか。

1. 収入と自動車の使用との関係
2. 趣味と自動車の使用との関係
3. 居住地と自動車の使用との関係
4. 年代と自動車の使用との関係

Track 30

21番 先生が、生物の授業で、ある種類の鳥を使った実験について話しています。この先生は、実験からどのようなことがわかったと言っていますか。

今日は、ある種類の鳥を使った実験についてお話しします。この種類の鳥は、普通、卵を三つ産んで温めます。しかし、そばに卵を五つまとめて置くと、五つの卵の方に移動し、温めようとしたのです。次に、卵の大きさも変えてみました。そばに大きさの異なる卵を置いてみたところ、鳥は、大きな卵の方を選びました。では、大きさを通常の3倍という現実ではありえないサイズにしてみたらどうだったでしょうか。結果は3倍の大きさの卵の方を選びました。

普通では考えられない数や自然界ではありえない大きさの卵であっても、この種類の鳥は、繁殖成功率の高いと感じる方を選んでいるようなのです。

この先生は、実験からどのようなことがわかったと言っていますか。

1. この鳥は、自分が産んだ卵を見分けることができる。
2. この鳥は、卵の数や、大きさを認識できない。
3. この鳥は、自然界ではありえないような卵は温めない。
4. この鳥は、卵の数が多い方や、卵がより大きい方を選ぶ。

Track 31

22番 デザイナーが講演をしています。この人が、デザインをする時に最も大切にしていることは何ですか。

私はもう何十年も、本や雑誌、ポスターや広告などいろいろなデザインの仕事をしてきました。こういう種類のデザインは、どんなに美しく洗練されていても、それだけではだめなんです。例えば地図で、デザインを優先して情報を省略しすぎたら目的地にたどりつけなくなってしまうでしょう。これではもう地図じゃない。ものの本来の役目を損なわないようにしながら洒落たデザインを考えることが私たちの仕事なんです。でも最近、「あれ？」と思うようなデザインをよく見るようになりました。コンピュータのおかげでデザインの幅は広がったけれど、技術ばかりが先走っている印象を受けます。おもしろいもの、新しいものに挑戦するのは大事ですが、そのために一番基本的なことを犠牲にするという

のは問題だと思います。

この人が、デザインをする時に最も大切にしていることは何ですか。

1. 洗練されたデザインにすること
2. 機能を重視してデザインすること
3. コンピュータでデザインすること
4. 新しいデザインに挑戦すること

Track 32

23番 女子学生と男子学生が、ノーベル賞を受賞した人の本を見ながら話しています。この男子学生が感心しているのは、この本を書いた人のどんな点ですか。

女子学生：何の本読んでるの？

男子学生：これ？ノーベル賞をとった人が書いた本だよ。

女子学生：へえ。プラスチックの研究をしている人なんだね。

男子学生：うん。化学の専門的な話は難しいんだけどね。中学生の時のお弁当の話とか、面白い話も載ってるんだ。

女子学生：お弁当？

男子学生：そう。お弁当を包んでいたビニールの包みが熱で伸びて変形して、その後使えなくなっちゃったことがあったんだって。

女子学生：うん。

男子学生：それで、これは改良が必要だ、大学に入ったら研究して、新しいプラスチックを作りたいと思ったんだって。

女子学生：へえ、私なら「あーあ」って思って終わりだろうな。

男子学生：うん、普通そうだよ。でも、それがノーベル賞につながるって、やっぱりすごいよ。

この男子学生が感心しているのは、この本を書いた人のどんな点ですか。

1. 化学に関する専門性が非常に高いこと
2. ノーベル賞をとったこと
3. 身近なことから研究のきっかけを見つけ出したこと
4. 中学時代に既に研究を始めていたこと

Track 33

24番 先生が電子メールの文章について話しています。この先生は、電子メールの文章に見られる問題点は何だと言っていますか。

電子メールの普及で、以前と比べて、言いたいことを文字にして送るということが多くなりましたね。手紙は苦手でもメールならそれほど抵抗はないという人が多いでしょう。メールは手紙文のように形式に縛られることなく、会話に近い感覚で相手とやりとりができます。

しかし、気軽にメールで文章を交わせることが、かえってマイナスになることもあります。それは、書く側の意図が読み手に伝わりにくい、独りよがりの文章になりがちだということです。これは、読む側の理解不足というより、書く側がよく考えずに、思うままメールを書くことが原因です。気負わずに書くということと、よく考えずに書くということは同じではありません。文章の種類や長さに関係なく、これは心に留めておかなければならないことです。

この先生は、電子メールの文章に見られる問題点は何だと言っていますか。

1. 読み手にわかりにくい文章であること
2. 適切な形式が使われていないこと
3. 必要以上に長いこと
4. 話し言葉がそのまま文章になっていること

Track 34

25番 先生が、高齢化社会におけるスーパーマーケットの経営について話しています。この先生は、高齢者の利用を増やすために、お店が大切にしなければならないことは何だと言っていますか。

高齢化社会では、高齢者の利用をいかに増やすかが、店舗経営にとって重要なポイントとなります。では、そのためにはどうすればいいのでしょうか。まず、レジでの精算に時間がかかる高齢者に対して、余裕をもって応対するなど、ゆっくりとした動きに店員が合わせなければなりません。店内を忙しく走り回る店員の姿も、客に危険だと感じさせることとなりますから、常にゆっくり動くことが大切です。また、客の話を丁寧に聞くのも大切です。繰り返しが多い話し方をするのは高齢者の特徴ですが、いらいらせずに親身になって聞く態度は、客によい店だという印象を与えます。

この先生は、高齢者の利用を増やすために、お店が大切にしなければならないことは何だと言っていますか。

1. 高齢者への対応はすばやく行うこと
2. 高齢者のニーズに合った商品を増やすこと
3. 高齢者への宣伝に力を入れること
4. 高齢者の行動のペースに合わせて接すること

26番 先生が、心理学の授業で、子どもの証言について話しています。この先生は、子どもの証言がしばしば変わってしまうのはなぜだと言っていますか。

小さい子どもが事故や事件の目撃者になった場合、その子どもに証言をしてもらうわけですが、たとえば、「その男の人は鞆かばんを持っていた？」と聞くと「持っていなかった」と答え、「持っていなかったの？」と聞くと今度は「持っていた」と答えるなど、答えが変わってしまうことがあります。

これは、子どもの記憶とは離れたところに問題があるのかもしれませんが。実は、大人が確認のために繰り返し質問したのだとしても、子どもは自分の答えが間違っているから同じ質問をするのだと思って、前の答えと別の答えを言うってしまう可能性があるのです。子どもの場合は、家庭や幼稚園などで、「答えは何？」というような知識を試される質問をされることが多いので、「大人は答えを知っていて、自分はその正しい答えを言わなければいけないのだ」と考えがちなのです。

この先生は、子どもの証言がしばしば変わってしまうのはなぜだと言っていますか。

1. 大人の質問の言葉が、子どもにとっては難しいから。
2. 子どもは、同じ質問が続くと、自分の答えがおかしいのではないかと思うから。
3. 子どもは、質問を繰り返されると、前に答えたことを忘れてしまうから。
4. 子どもは、大人より記憶力が劣っているから。

27番 先生が、商品を入れたり包んだりする包装の種類について説明しています。このうち、この先生が最後に挙げた重要な機能をつける必要がないのはどの種類の包装ですか。

包装には三つの種類があります。一つは、例えば薬を入れるビンなど、商品自体を包むためのものです。二つ目は、商品が壊れないようにするための包装で、薬のビンを入れる箱などです。三つ目は、商品を店、薬の場合ですと薬局に輸送したり、保管するために施される、運送用の段ボールなどです。これは、ふつう消費者の目にふれることのない包装になります。こうした包装には、商品を傷や汚れから防ぐ機能に加え、運びやすくしたり、持ちやすくしたりする機能があります。

私は、この他にも包装には、消費者に商品のイメージを伝え、商品の売り上げアップにつなげるという重要な機能があると思います。ただし、この機能は、消費者が直接見ることがない包装には、つける必要がないということになりますね。

この先生が最後に挙げた重要な機能をつける必要がないのはどの種類の包装ですか。

1. 薬のビン
2. 薬のビンを入れる箱
3. 運送用の段ボール
4. パンを包むビニール袋